

青森県地方港湾審議会資料

青森港港湾計画書

－ 軽易な変更 －

平成 26 年 12 月

青森港港湾管理者

青 森 県

本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

- ・平成13年 9月 青森県地方港湾審議会
- ・平成13年11月 交通政策審議会 第2回港湾分科会

の議を経、その後の変更については

- ・平成19年 2月 青森県地方港湾審議会
- ・平成19年 9月 青森県地方港湾審議会
- ・平成26年 9月 青森県地方港湾審議会

の議を経た青森港の港湾計画の軽易な変更をするものである。

目 次

変更理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

港湾施設の規模及び配置

1. 外郭施設計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

2. マリーナ計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

港湾の環境の整備及び保全

1. 港湾環境整備施設計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

変更理由

本港地区において、海洋性レクリエーション機能の向上を図るため、外郭施設計画を変更する。また、良好な港湾の環境の形成を図るため、マリーナ計画を変更し、港湾環境整備施設計画を追加する。

港湾施設の規模及び配置

1. 外郭施設計画

海洋性レクリエーション機能の向上を図るため、外郭施設を次のとおり計画する。

1-1. 防波堤

本港地区 防波堤（2） 延長75m〔既設の変更計画〕

なお、これに伴い、既設の防波堤75mを撤去する。

〔既設
本港地区 防波堤（2） 延長150m〕

2. マリーナ計画

港湾環境整備施設計画に伴い、以下のマリーナ計画を削除する。

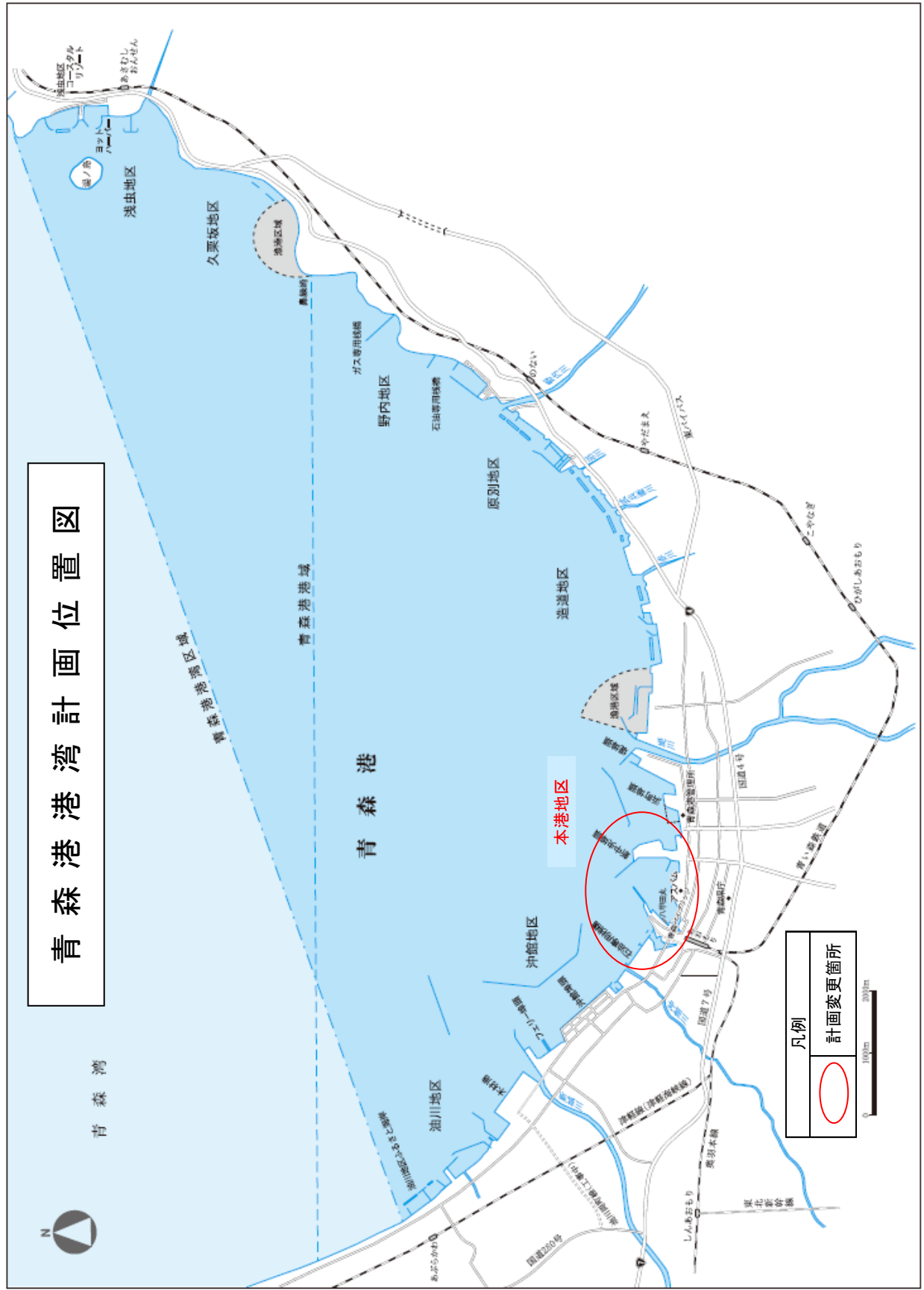
〔既定計画
本港地区 青函船だまり
小型栈橋 3基〕

港湾の環境の整備及び保全

1. 港湾環境整備施設計画

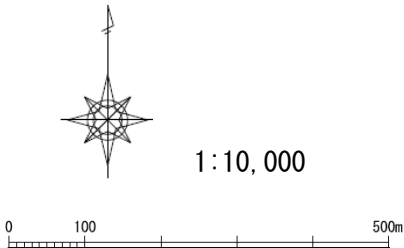
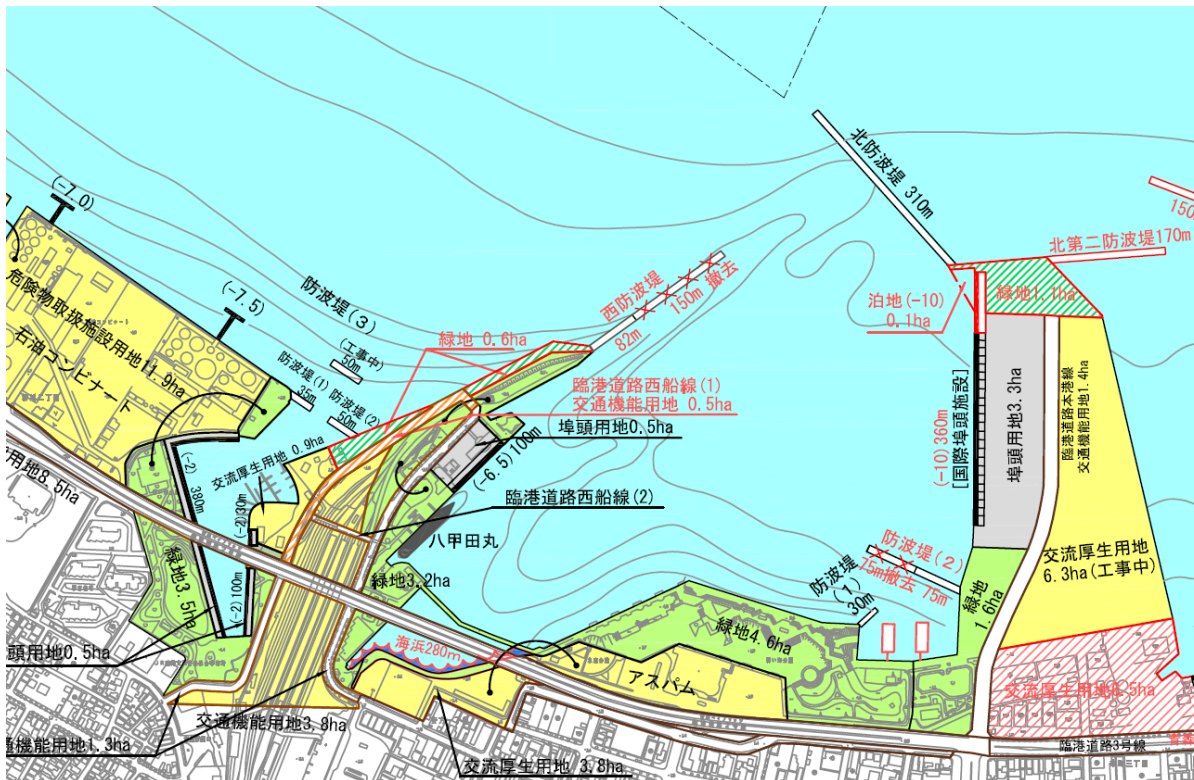
良好な港湾の環境の形成を図るため、海浜を次のとおり計画する。

本港地区 海浜 280m〔新規計画〕



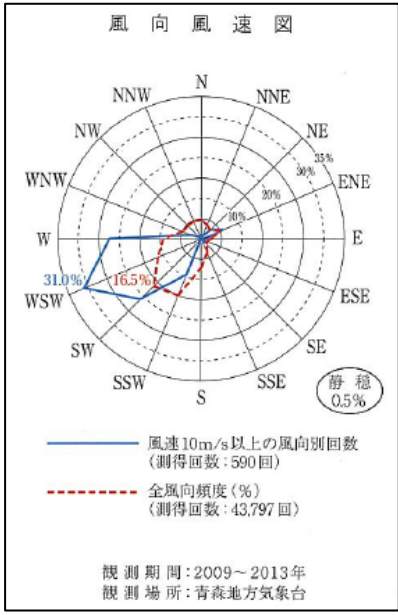
青森港湾計画位置図

青森港港湾計画図



凡	例	
	航路・泊地	(既設) (既定計画)
	防波堤	(既設) (既定計画)
	公共岸壁	(既設) (既定計画)
	公共物揚場	(既設)
	公共耐震強化岸壁	(既設)
	洋上レクリエーション施設	(既設)

凡	例	
	小型さん橋	(既定計画)
	海浜	(今回計画)
	埠頭用地	(既設)
	緑地	(既設) (既定計画)
	交通機能用地 (臨港道路)	(既設) (既定計画)
	その他の用地	(既設) (既定計画)



● 潮位実況図		単位:m
概算高潮分母	+3.000	+1.484
概算潮位(平潮値)2004.8.20	+2.700	+1.164
期望平均高潮位(H.W.L.)	+2.280	+0.744
平均潮位(M.S.L.)	+1.932	+0.396
東京湾平均海面(T.P.)	+1.775	+0.239
期望平均干潮位(L.W.L.)	+1.551	+0.015
工事用基準高(C.D.L.)	+1.536	±0.000
低潮位(平潮値)1963.6.21	+0.087	-1.449
概算低潮位(O.D.L.)	±0.000	-1.536

統計期間: 1956~2001年
最近5ヶ年: 2005~2009年

